101-22

問題文

ヒトにおける抱合反応に利用されないのはどれか。1つ選べ。

- 1. S-アデノシルメチオニン
- 2. アセチルCoA
- 3. メルカプツール酸
- 4. 活性硫酸
- 5. タウリン

解答

3

解説

選択肢1ですが

S-アデノシルメチオニンは、メチル抱合で用いられます。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

アセチル CoA は、アセチル抱合で用いられます。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は、正しい選択肢です。

メルカプツール酸は、代謝の第 II 相反応において基質(異物)がグルタチオン抱合をうけた後、更にグルタチオン抱合体が代謝を受けてできる物質です。尿中に主に排泄される物質です。つまり、代謝の最終産物であり、抱合反応には利用されません。

選択肢 4 ですが

活性硫酸は、硫酸抱合で用いられます。よって、選択肢4は誤りです。

選択肢 5 ですが

タウリンは、タウリン抱合で用いられます。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は3です。